

久慈川だより

久慈川緊急治水対策プロジェクトに盛り込まれた河川対策の進捗やソフト対策の検討状況をお知らせします

令和2年10月
第4号



ともに築こうまち・みらい

編集・発行
国土交通省 常陸河川国道事務所
国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所

令和元年東日本台風から1年を振り返る

災害の概要（戦後最大の洪水）

令和元年東日本台風（台風第19号）により、久慈川流域では10月11日未明より雨が降り出し、13日明け方まで降り続き、**昭和61年8月洪水を上回る雨と流量となりました。**

久慈川では、**数カ所で堤防が決壊し、被害家屋1,325棟、浸水面積約1,500haの被害が発生しました。**



常陸太田市松栄町地先（久慈川左岸18.0k付近）

堤防決壊箇所の緊急復旧工事

大臣管理区間の3箇所の堤防の緊急復旧は、決壊から11月5日までに完了しました。



常陸大宮市富岡地区
久慈川左岸
25.5k付近



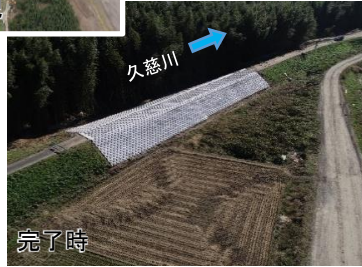
常陸大宮市下町地区
久慈川右岸
25.5k付近



常陸大宮市塩原地区
久慈川左岸
27.0k付近



完了時



完了時



完了時

久慈川緊急治水対策プロジェクト（令和2年1月31日発表）

令和元年東日本台風による災害を踏まえ、「久慈川・那珂川流域における減災対策協議会」の「久慈川流域における減災対策部会」により、「久慈川緊急治水対策プロジェクト」を令和2年1月に取りまとめました。

「久慈川緊急治水対策プロジェクト」は、①河道の流下能力の向上、②遊水・貯留機能の確保・向上、③土地利用・住まい方の工夫による三位一体の「多重防御治水の推進」と「減災に向けた更なる取組の推進」の2大柱の治水対策により社会経済被害の最小化を目指します。



久慈川緊急治水対策河川事務所の開設（令和2年4月1日開所）

久慈川緊急治水対策プロジェクトでは、被害の大きかった県管理区間を国が権限を代行し、工事を行うこととなりました。さらに、地域の一日も早い復旧・復興のため、常陸太田市に「久慈川緊急治水対策河川事務所」が開設されました。新事務所は茨城県から派遣された5名を含め、総勢18名で業務を開始しました。





地元説明会（6月から各所で開始）

新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮し、緊急事態宣言の解除後から区長にプロジェクトの説明を行い、地区のみなさまには回覧をしました。

8月以降は、測量・設計作業の準備の整った地区から区長説明と地区への回覧を行った上で、作業を開始しています。

また、北田気地区（大子町）、家和楽地区（常陸大宮市）、竹瓦地区（東海村）では、11月の工事開始に向け準備を進めています。



大子町袋田コミュニティセンター



常陸大宮市山方公民館

額田地区（那珂市）の樹木伐採を行いました（9月）

洪水の際の水位を下げるため、川の中の樹木伐採（今後、土砂掘削を予定）を行いました。



着工前



着工後

那珂市額田北郷地区（久慈川右岸12.0k付近）

測量作業の様子（10月）

久慈川の堤防等を整備するための測量・設計を開始しました。地域のみなさまのご協力をお願いします。



国・県・町が連携したポンプの派遣訓練を実施（7月）

大子町において、久慈川の水位上昇により浸水が発生したと想定し、排水ポンプ車の派遣訓練を行いました。



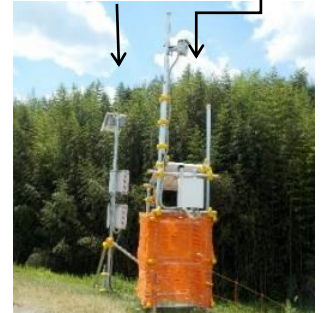
訓練の様子

危機管理型水位計、簡易型河川監視カメラを増設（7月）

適切な避難判断ができるよう、大臣管理区間の3ヶ所の決壊箇所にて右の水位計とカメラを設置しました。

久慈川左岸27.0k付近
常陸大宮市塩原地先決壊箇所

簡易型河川監視カメラ
危機管理型水位計



久慈川だよりの創刊（7月）

流域の皆様と“ともにまち・みらい”を築いていくためにプロジェクトの実施状況をお知らせする広報誌を創刊しました。



自然災害伝承碑を公開（10月）

地域防災力の向上を目指した水害記録の伝承を目的に自然災害伝承碑（国土地理院）の申請を行い、4基の石碑が公開されました。

※次号で詳しくお知らせします。

久慈川改修記念碑
（常陸太田市）



プロジェクトに関するお問い合わせはこちらです

久慈川緊急治水対策河川事務所

検索



国土交通省 関東地方整備局
久慈川緊急治水対策河川事務所
TEL: 0294-72-1151



〒313-0015
茨城県常陸太田市
木崎一町700-1



国土交通省 関東地方整備局
常陸河川国道事務所 調査第一課
TEL: 029-240-4069



〒310-0851
茨城県水戸市
千波町1962-2